

BLACK+ DECKER®

取扱説明書

18V 5-in-1 ポールヘッジ&芝生バリカン

GPSH1820 / GPSH1840

(2.0Ah リチウム充電電池付)

(4.0Ah リチウム充電電池付)

▶安全上のご注意

P2~P5

▶使う前に

P6~P9

▶使い方

P10~P26

▶その他の情報

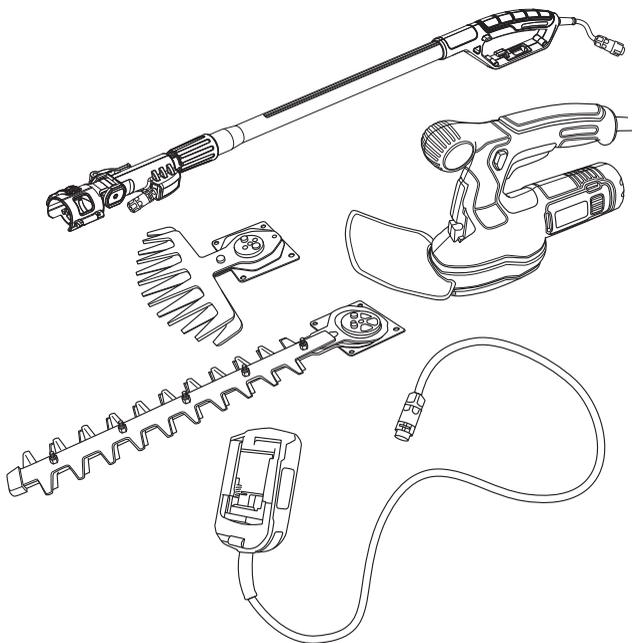
P27~P28

▶仕様

P29

▶保証書

P31~P32



ご使用済みの電池は貴重な資源です。
再利用しますので、廃棄しないで電池
リサイクル協力店へご持参ください。

このたびはブラック・アンド・デッカー「18V 5-in-1ポールヘッジ&芝生バリカン」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。この取扱説明書は、必ず保管してください。

NA045946

安全上のご注意

正しく安全にお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。この取扱説明書は、本製品をお取扱いの際に、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただく事を、説明しています。表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「障害を負う危険性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



警告

・明るく清潔で、安全な場所で作業する。
散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因になります。

・お子様を近づけない。
本製品にお子様や外部の方、訪問者が触れないようにしてください。作業場所は作業員以外、立ち入り禁止にしてください。あるいはお子様のそばで使用される場合、常に細心の注意を払ってください。

・危険物のまわりで決して作業しない。
スイッチのオン・オフ時にスパーク（火花）が発生しますので、爆発物、可燃性や中毒症状を起こす物質や液体、ガスがある場所の近くで使用しないでください。

・高所作業のときは下を良く確認する。
高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っかけたりしないでください。材料や機体などを落下させたときなど、事故の原因となります。

・雨中や湿った場所など本体内部に水が入りやすい環境では使用しない。
湿気はモーターなどの電気絶縁を低下させ、感電事故につながるおそれがあります。

・不用意に本体を動作させることは決してしないでください。
本体をコンセントに差し込む前に必ずスイッチがオフの状態であることを確認してください。持ち運ぶ間はスイッチに手を触れないように注意してください。スイッチが入っていると不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。

・充電機の充電は、専用充電器を使う。
指定機器以外の充電はしないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。

・専用の充電機でのみ本製品を使う。
他社製の充電機での本製品のご使用は、火災を引き起こす危険性があります。

・充電機／充電器を分解、加工、火中投入などをしない。
液もれ・発熱・発火・破裂につながります。充電器は修理できる構造とはなっていません。漏れ出した液体が皮膚に触れた場合は：
石鹸と水で直ちに洗い落としてください。
電池液が目に入った場合は、きれいな水で少なくとも10分間洗い流してから、医師の診察を受けてください。

・充電機／本体を高温になるところに放置しない。
液漏れ・発熱・発火・破裂・変形につながります。

・充電器は交流100ボルト以外では使わない。
昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機を使用したりすることはしないでください。異常に発熱し、火災のおそれがあります。

・周囲温度が5℃以下、あるいは35℃以上のときは充電しない。
周囲温度が+5℃以上、+35℃以下で充電するように心がけてください。破裂や火災のおそれがあります。

・保護メガネや他の保護器具を必ず使用する。
飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず着用してください。切り粉が大量に出る作業では、防じんマスクを併用してください。作業環境によっては耳栓、ヘルメット、手袋、安全靴の使用も併用してください。

・常に注意して使用する。

電動工具を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用時には決して作業をしないでください。作業時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。

・作業にあった電動工具を使用する。

指定された用途以外には、ご使用にならないでください。

・調節用キー、レンチ等は、使用時以外は必ず取り外す。

スイッチをオンする前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が全て取り外されているかどうか、常に確認してください。

・作業を行う際、加工材はしっかりと固定する。

クランプや万力などで加工材を固定してください。電動工具は両手で保持し、安全な作業を行ってください。

・スイッチがオンできない、あるいはオフができない場合は、使用を中止する。

スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こすおそれがあります。

・次の場合は、必ずスイッチを切り、充電電池を本体から外す。

- ①お手入れや点検。
- ②刃物の交換。
- ③その他危険が予想される場合。

・ハンドル部や握り部は常に乾かしてきれいな状態を保つ。

油やグリスが付かないようにしてください。

・電動工具及び損傷した電源コードの修理は、有資格の技術者が行わなければなりません。

修理、メンテナンス、調整はブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターの認定技術者以外に行わないでください。保証が無効になるだけでなく、本体が重大な損傷を受けたり、お客様が重傷を負う危険があります。

・適切な服装で作業を行う。

そで口の開いた服装や宝石類を身に付けて作業しないでください。電動工具の駆動部分に巻き込まれる恐れがあります。屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履き物を着用することをお勧めします。必要に応じて、作業帽をかぶってください。

・使用していない電動工具はお子様や初心者の方の手に届かないところに保管する。

電動工具はお子様や初心者の方には大変危険なものです。

・電動工具を駆動させたまま、台や床などに放置しない。

けがの原因になります。

・無理な姿勢で作業をしない。

常に足場を安定させ、バランスを保つようにしてください。無理な姿勢は、思わぬ事故を引き起こす原因となります。

・電動工具に無理な力をかけない。

電動工具は、機械本来の用途や負荷状態の限度内でご使用いただくのが基本です。また、適した速度で使用することによって、仕上がりの良い安全な作業ができます。

・ご使用の前に、損傷部品を点検する。

本体やその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されることを確認してください。

・指定の付属品、アタッチメントを使用する。

使用を推奨していない付属品やアタッチメントの使用は危険をとまなうことがあります。

・こまめに手入れをする。

安全で効率のよい作業をするために、刃物類はよく手入れをし、シャープな状態を保ってください。

・充電器、充電電池が損傷した場合には使用しない。

火災・感電につながります。

・純正部品のみを使用する。

十分な能力を発揮するために、修理、メンテナンス、調整は、純正部品のみを使用してください。



リサイクルを行い、埋め立てないでください。



正しく安全にお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。



メンテナンス作業を行う際は充電電池を必ず抜いてください。



感電のおそれがあるため、雨中や湿った場所など本体内部に水が入りやすい環境では使用しないでください。



スイッチを切っても刃がしばらく動作する場合がございます。安全の為に、刃が止まるまでお待ちください。



落下物が当たる危険があるため、周りの人に十分間隔を取って作業を行ってください。

⚠ 注意

• **使用中は本体やブレードに顔や手を近づけない。**
けがの原因になります。

• **使用する前にまわりの安全確認を行う。**
近くに人がいないことを必ず確認してください。また、使用中は人を近づけないでください。けがの原因となります。

• **雨や水でぬらさない。**
雨中での作業や、ぬれた芝生の刈りこみは行わないでください。感電したり、本体が発煙・発火・破損する事故につながる恐れがあります。

• **取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しない。**
発煙・発火など思わぬ事故の原因になります。

• **本体の動きが悪くなったら使用を中止する。**
使用中に本機の動きが悪くなったり、異常音が出たときは、直ちにトリガースイッチをオフにしてください。使用を中止し、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。そのまま使用を続けると、事故の原因となります。

• **ブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付ける。**
確実でないと、外れてけがの原因となります。

• **安全ロックボタンを押し込んだ状態で固定しない。**
安全ロック機構が働かず、けがの原因となります。

• **熱源の近くや、直射日光のあたる場所に放置しない。**
本体が発煙・発火・破損するおそれがあります。

• **作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認する。**
飛び散る石や破片などでけがの原因となります。

• **充電器の電源コードを乱暴に扱わない。**

- ①コードの部分をもって充電器をぶら下げて持ち運んだり、コンセントから外す際にコードを引っばったりしないでください。
- ②コードを熱いものや油、薬品類に接触させたり、鋭利なものでキズをつけたりしないように注意してください。感電やショート等のおそれがあります。万一、誤ってコードが損傷した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。キズついたコードは火災を引き起こす危険性があります。

• **充電器は屋内のみで使用する。**

充電器を濡れた場所や、ちらかった場所では使用しないでください。特に水まわりでの使用や、水の中に浸けたりしないでください。感電のおそれがあります。

• **お手入れの際や長時間使わないときは、安全のため必ず充電を外す。**
感電や火災のおそれがあります。

• **誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、本体やブレードに破損や亀裂、変形がないことをよく点検する。**
破損や亀裂、変形があると、事故の原因となります。

• **使用中、異常発熱などの異常に気づいたときは、直ちに充電を外し、使用を中止する。**
そのまま使用を続けると、発煙・発火・破損のおそれがあります。

• **使用中は本体を確実に保持する。**
確実に保持しないと、けがの原因となります。



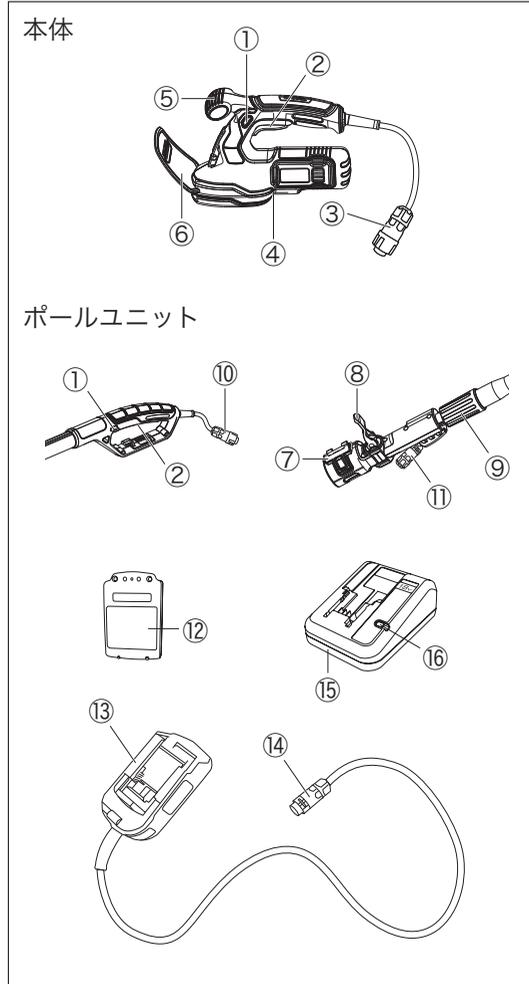
• **電動工具・充電電池・充電器のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。**

V	電圧
—	直流
回	二重絶縁
⚠	注意
No	無負荷状態での回転数
○○○○min ⁻¹	1分毎の回転数

誤って充電器の電源コードを破損した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。傷ついたコードは火災を引き起こす危険性があります。ブラック・アンド・デッカーで修理してください。

使う前に

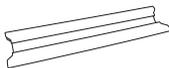
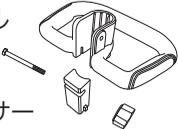
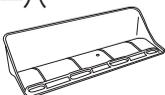
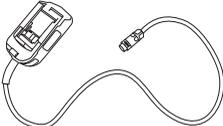
製品をご確認ください
各部の名称



- ①安全ロックボタン
 - ②トリガースイッチ
 - ③本体受電コード
 - ④ブレードリリースボタン
 - ⑤フロントグリップ
 - ⑥プロテクター
 - ⑦本体ホルダー
 - ⑧角度調整レバー
 - ⑨ポール調整リング
 - ⑩ポール受電コード
 - ⑪ポール給電コード
 - ⑫充電池
 - ⑬充電池アダプター
 - ⑭アダプター給電コード
 - ⑮充電器
 - ⑯充電ランプ
- 緑点灯：充電完了
 緑点滅：充電中
 赤点滅 (---)：充電池不良
 赤点滅 (-.-)：高温/低温待機

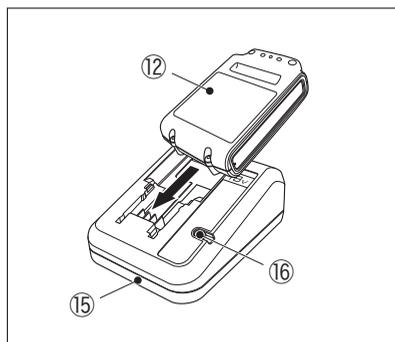
GPSH1820/1840には以下の製品が含まれています。

付属品	入り数	付属品	入り数
本体	1	ポールユニット	1

付属品	入り数	付属品	入り数
芝生バリカンブレード (品番：GS160S)  ブレードカバー (芝生バリカンブレード用) 	各 1	庭木バリカンブレード (品番：GS260H)  ブレードカバー (庭木バリカンブレード用) 	各 1
刈り込み高さ調整ガイド  ガイドワイヤー スライダー 	各 1	・サポート ハンドル ・固定 ボルト ・スペーサー ・つまみナット 	各 1
チップレシーバ 	1	腰用コードフック 	1
つまみナット (チップレシーバ取付用) 	2	肩掛けストラップ 	1
保護メガネ 	1	充電機アダプター 	1
18V 2.0Ah リチウム充電機 (BL2018) 	GPSH1820	1	急速充電器 (LC1418N) 
	GPSH1840	0	
18V 4.0Ah リチウム充電機 (BL4018) 	GPSH1820	0	
	GPSH1840	1	

充電の手順

◆充電のしかた



- (1) 充電電池 (12) を充電器 (15) の差込口に差し込んでください。自動的に充電を開始します。
- (2) 充電電池を差込口に差し込むと、充電器上の充電ランプ (16) が緑色に点滅します。これは、「充電中」を意味します。充電が完了すると、充電ランプ (16) が緑色に点灯します。充電電池を差し込み口から抜くと充電ランプは消灯します。



充電電池は充電ランプが点滅を開始するまで、「しっかり強く」奥まで差し込んでください。充電器にしっかり差し込まれていない場合は充電がされません。

◆充電時間/回数

- ・ 通常の使用後の場合、18V2.0Ah リチウム充電電池 (BL2018) 使用時は約60分、18V4.0Ah リチウム充電電池 (BL4018) は約120分となります。充電時間は状況により異なる場合があります。工場からの出荷時点では、充電電池は十分に充電されていませんので、ご使用の前に充電を十分にしてください。
- ・ コンセントから充電器のプラグを抜いた状態で、充電電池を充電器に載せた状態で放置すると、充電電池に不具合が生じる場合がございます。収納の際は、充電電池を充電器から外してください。
- ・ 長期間ご使用にならない場合、充電電池は充電してから保管することをおすすめします。
- ・ 充電電池の劣化を避けるため、充電電池を定期的を使用するか、充電を行ってください。空の充電電池は1週間以内に充電を行ってください。

◆充電電池温度探知機能 (充電電池の温度トラブル)

- ・ 使用直後の高温な充電電池や、低温な場所で保管されていた充電電池を充電器に差し込んだ場合、充電は行われません。
このとき、充電ランプが赤色に点滅してお知らせします。
その際の点灯は長い点灯と短い点灯を交互に繰り返すように起こります。
適正温度範囲以外での充電による充電電池の損傷を防止するためであり、充電電池の温度が適正範囲内になれば、自動的に充電を開始します。この場合、充電電池を充電器に差し込んだまましばらく放置してください。

◆不良充電電池探知機能

- (1) 何らかの故障が発生した充電電池(⑫)を充電器(⑮)に差し込んだ場合、充電ランプ(⑯)が赤色に等間隔に点滅してお知らせします。
- (2) この場合、充電電池を一旦充電器から外し、もう一度差し込んでください。
- (3) 2、3回繰り返しても充電ランプが赤く点滅する場合、異なる充電電池を充電器に差し込み充電器が故障していないか確認してください。
- (4) 故障した充電電池は、お買い求めの販売店にお持ちください。

◆充電がうまく行われなときは

- (1) 電源コンセントに電灯などの他の電気器具を接続して、電流が流れているかを調べる。
- (2) 電源コンセントが、壁の電源スイッチと連動しているか確認する。
- (3) 周囲温度が+5°C以上、および+35°C以下の環境下で充電を行ったか確かめる。
- (4) 充電電池の温度が+45°C以下か確かめる。
- (5) それでも充電されないときには、お買い上げの販売店にお買い上げの際のレシートなどと一緒にご持参の上、ブラック・アンド・デッカーにご相談ください。
- (6) 再度、常温で充電電池を充電器に「しっかり」奥まで挿入してください。



充電上の注意事項

- ・充電中、充電器と充電電池は触れると暖かく感じるようになります。これは正常な状態であって、問題はありません。
- ・作業中に本製品の作業量がおちてきた場合、充電電池を再充電してください。充電電池の力が弱くなった状態で作業を続けしないでください。
- ・連続して充電する際は、充電器が著しく熱くなっていないか確認してください。著しく熱く感じられる場合は、温度が下がったことを確認した上でご使用ください。
- ・バッテリーを+45°C以上の温度環境で保管しない。
- ・バッテリー（充電電池）は使用しないときも自然放電し、バッテリー残量がなくなった状態が続くとバッテリーが劣化します。未使用でも能力が低下するので定期的に充電を頂くようお願い致します。

使い方



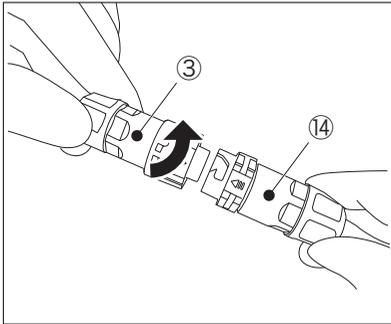
注意

本製品を雨中や湿気の多い場所ではご使用しないでください。

◆充電電池の取り付け

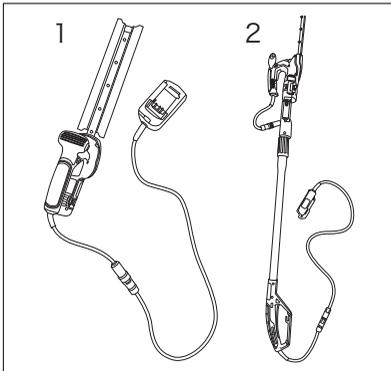
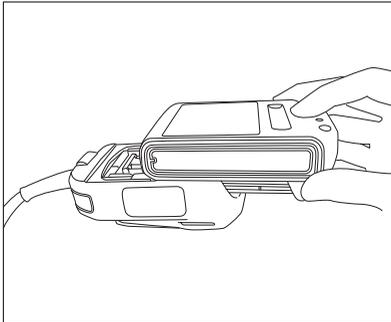


ブラック・アンド・デッカー製充電電池は充電されていない状態で出荷されます。最初のご使用のときは、ご使用前に必ず充電を十分にしてください。



本製品は充電電池を製品本体につないだ充電電池アダプターに取り付ける事で給電を行います。

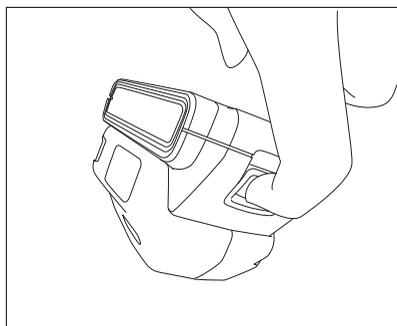
- (1) 充電電池アダプターの給電コード (⑭) を製品本体の電源コード (③) に接続します。両方の矢印マークの位置を合わせ、本体側の端子 (③) のダイヤル部分を反時計回りに回転させながら押し込み、奥まで入ったらダイヤルを放してください。
- (2) スライド式充電電池を取り付けるには、充電電池アダプター本体に充電電池を奥までスライドさせ、「カチッ」としっかりとハマるまで差し込んでください。
- (3) ポールユニットを利用する場合は、ポールユニットの電源コードにアダプターのコードを繋ぎ、ポールユニットの給電コードと本体の電源コードをつないでください。*
- (4) 十分に充電されたことを確認してから本製品をご使用ください。



*左の図で分かるように、つなぎ方は二通りあります：

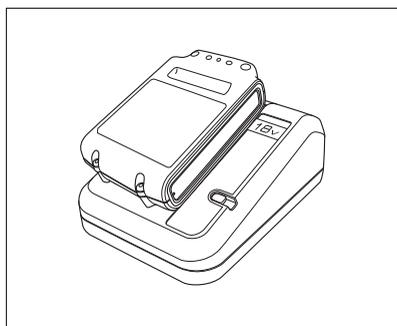
1. 本体 - 充電電池アダプター
2. 本体 - ポール - 充電電池アダプター

◆充電電池の取り外し



充電電池の充電電池リリースボタンをスライドさせて、充電電池を抜いてください。

◆再充電

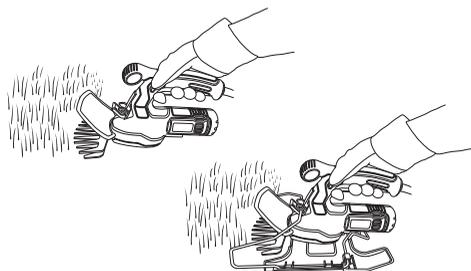


作業中に本製品の作業量がおちてきた場合、もしくはいつものように力強く作動しない場合は、充電電池を再充電してください。

本機の利用シーン

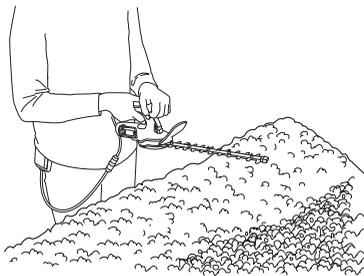
刈り込み場所や用途に合わせ、付属品を組み合わせることで、以下のような作業を行うことができます。

芝生の刈り込み



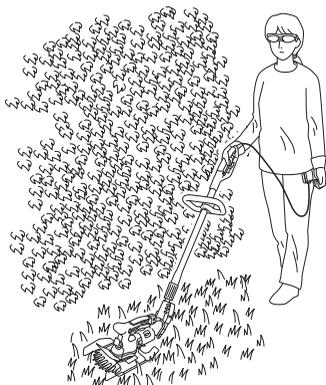
組み合わせかた ▶ 13ページ、15ページ

小枝のせん定



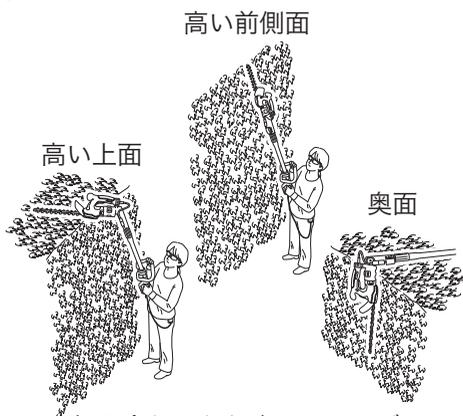
組み合わせかた ▶ 17ページ

広い場所の芝生の刈り込み



組み合わせかた ▶ 23ページ

高い生け垣などのせん定



組み合わせかた ▶ 24ページ

雑草の刈り払い



組み合わせかた ▶ 26ページ

本体のみで使用される場合

芝生の刈り込み

芝生の刈り込みには、芝生バリカンブレードを取り付けて作業します。

◆芝生バリカンブレードの取り付け・取り外し



警告

ブレードを交換する際は、不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーを外してください。

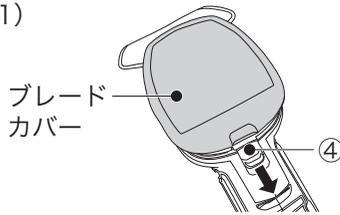


注意

ブレードの取り付け・取り外しの際は、刃に触れないようにブレードカバーを装着してください。けがの原因となります。

芝生バリカンブレードは、以下の手順で本体に取り付けてください。

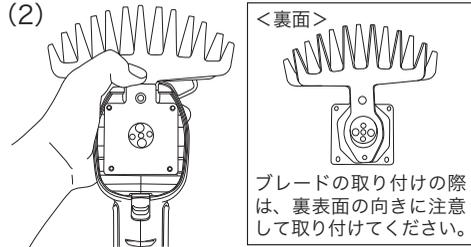
(1)



ブレード
カバー

本体後部のブレードリリースボタン (4) を押し下げ、ブレードカバーを取り外してください。

(2)



ブレードを本体に乗せ、ブレードの穴（上下4か所）に本体ピンをはめてください。

(3)

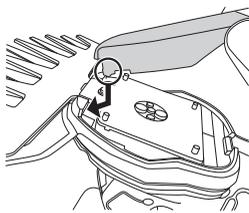
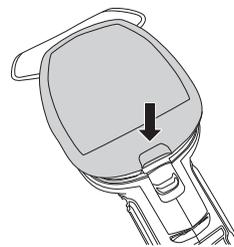


図 (2) のようにブレードを支えたまま、ブレードカバー左右のツメを本体に引っかけるように置いてください。

(4)



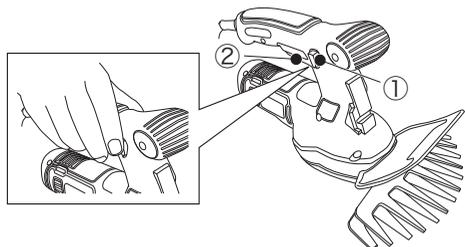
カチッとロックされる感触があるまでブレードカバーを力強く押し込んでください。

ブレードの取り外しは、図 (1) のようにブレードカバーを取り外し、芝生バリカンブレードを取り外した後、図 (4) のようにブレードカバーを戻してください。

◆トリガースイッチの操作

ブレードカバーを外してから、安全ロックボタン (①) を左右どちらかに押しながら、トリガースイッチ (②) を引き込むと、ブレードが動きます。

オフにするときは、トリガースイッチから指を放してください。



※ブレードを取り付けた後に、初めて本機を動作させた際、ガチャと大きめの機械音があります。これはブレードの可動部とモーターの軸がかみ合うときの音で、故障ではありません。

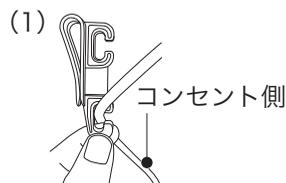
※作動後は安全ロックボタンを押し続ける必要はありません。

◆腰用コードフックの使い方

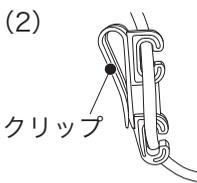


注意

腰用コードフックは充電機アダプタのコード以外には取り付けないでください。それ以外の目的で使用すると事故やけがの原因となるおそれがあります。



充電機アダプタのコードのコンセント側を下の方のフックに通してください。



上のフックに充電機アダプタのコードをひっかけてください。

腰用コードフックを腰に付けて作業すると、充電機アダプタのコードのたるみによる不意な断線を防ぐ効果があります。

充電機アダプタのコードを左図のように腰用コードフックに通し、クリップの部分を腰の付近（ズボンの後ろポケットやベルトなど）にひっかけてください。

◆作業中のヒント



警告

使用するときには、本機先端部分やブレードに顔や手を近づけないでください。



注意

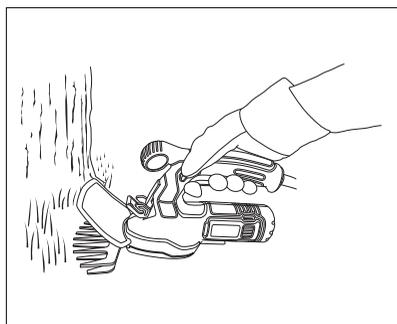
炎天下での作業はできるかぎり避けてください。やむを得ず作業する場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。



作業を始めるまえに、小石や枝などの異物がないことを確認してください。

本機を図のように持ち（もう一方の手は刃から十分に放す）、スイッチを入れ、乾いた芝生の上を前進させてください。

作業者に近い場所を刈り込むときは、本機を少し傾けると作業がしやすくなります。



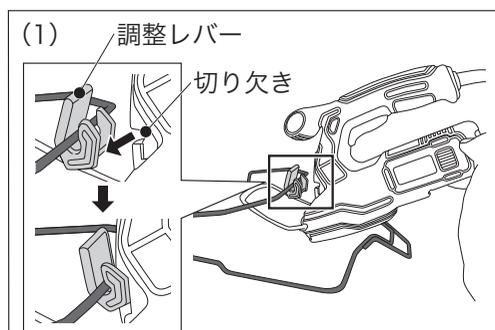
- ・手を伸ばし過ぎることのないよう、安定した作業姿勢を保ってください。
- ・長い芝生を刈り込む場合は、上部から段階的に少しずつ刈ってください。
- ・ブレードの破損防止のため、ブレードが石やブロックなどの硬い物に触れないよう注意してください。
- ・硬い物をはさみ込むなど、ブレードの動きが止まったりストロークが落ちるような使い方はしないでください。

草丈を揃えた芝生の刈り込み

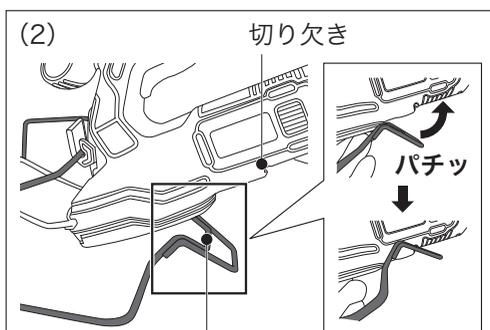
草丈を揃えて芝生を刈り込むときは、芝生バリカンブレードと刈り込み高さ調整ガイド（ガイドワイヤー、スライダー）を取り付けて作業します。

◆刈り込み高さ調整ガイドの取り付け・取り外し

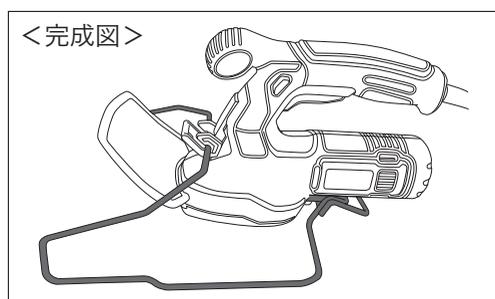
刈り込み高さ調整ガイドは、ブレードを取り外し、以下の手順で本体に取り付けてください。



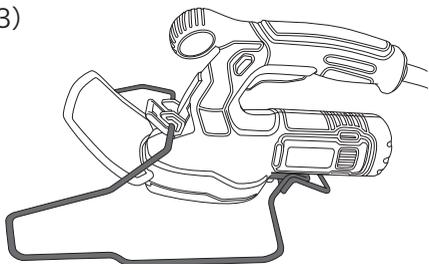
上図のように本体前部をガイドワイヤー（P7参照）にくぐらせ、調整レバーのバーに本体の切り欠きをはめてください。



ガイドワイヤー後部の内ワイヤーに本体の切り欠きをはめてください。



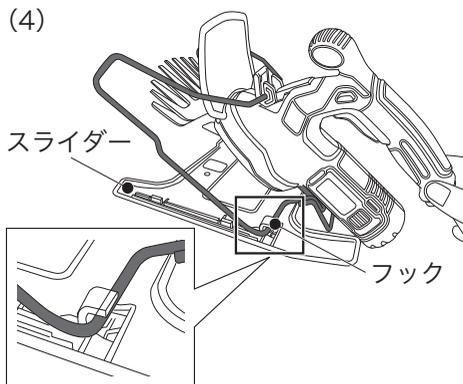
(3)



上図のようにガイドワイヤーの取り付けが終わったら、芝生バリカンブレードを取り付けてください。

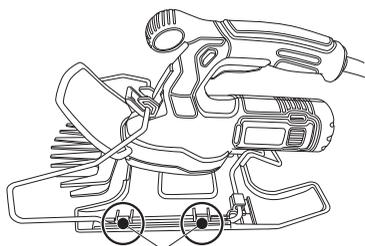
取り付けかたは、13ページ「◆芝生バリカンブレードの取り付け・取り外し」をご覧ください。

(4)



上図のようにガイドワイヤーをスライダー (P7参照) のフック (左右2箇所) にはめてください。

(5)



パチッとロックされる感触があるまでスライダーのツメ (左右4箇所) にガイドワイヤーを強く押し込んでください。

刈り込み高さ調整ガイドの取り外しは、上記とは逆の順番 (スライダー、芝生バリカンブレード、ガイドワイヤーの順)で行ってください。

◆作業中のヒント



警告

使用するときは、本機の先端部分やブレードに顔や手を近づけないでください。

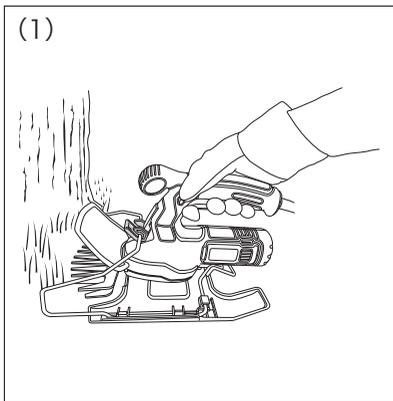


注意

炎天下での作業はできるかぎり避けてください。やむを得ず作業する場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

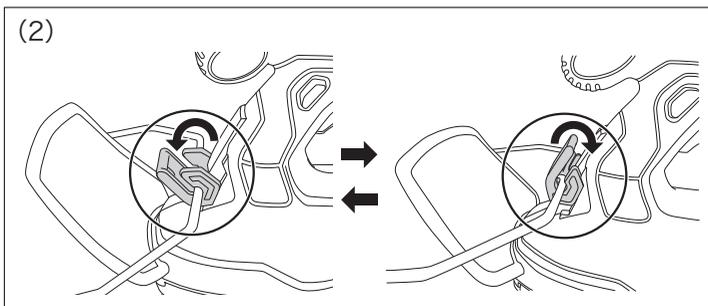


作業を始めるまえに、小石や枝などの異物がないことを確認してください。



本機を図のように持ち、スイッチを入れ、乾いた芝生の上を滑らせるように前進してください。

- ・手を伸ばし過ぎることのないよう、安定した作業姿勢を保ってください。
- ・長い芝生を刈り込む場合は、上部から段階的に少しずつ刈ってください。
- ・ブレードの破損防止のため、ブレードが石やブロックなどの硬い物に触れないよう注意してください。
- ・硬い物をはさみ込むなど、ブレードの動きが止まったりストロークが落ちるような使い方はしないでください。



図(2)のように草丈調整レバーを動かすと、草丈を調整できます(2段階)。

- ・短：15mm
- ・長：25mm

庭木・小枝のせん定

◆庭木バリカンブレードの取り付け・取り外し



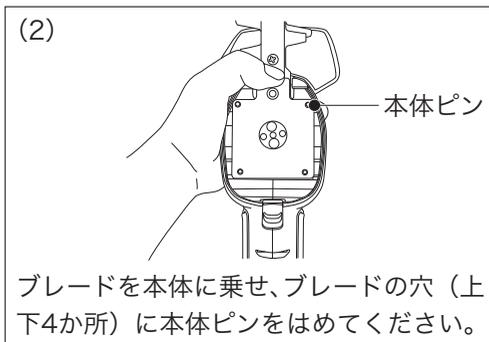
警告

ブレードを交換する際は、不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーを外してください。



注意

ブレードの取り付け・取り外しの際は、刃に触れないようにブレードカバーを装着してください。けがの原因となります。



(3)

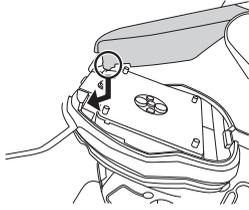
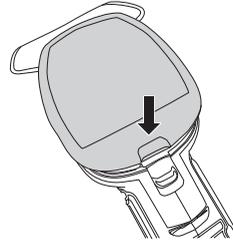


図 (2) のようにブレードを支えたまま、ブレードカバー左右のツメを本体に引っかけるように置いてください。

(4)



カチッとロックされる感触があるまでブレードカバーを強く押し込んでください。

ブレードの取り外しは、図 (1) のようにブレードカバーを取り外し、芝生バリカンブレードを取り外した後、図 (4) のようにブレードカバーを戻してください。

◆チップレシーバの取り付け・取り外し

チップレシーバを取り付けることで、刈り取った小枝をすくい受けながら作業ができるので、作業後の清掃が楽になります。チップレシーバは本機の左右どちらでも取り付け可能です。



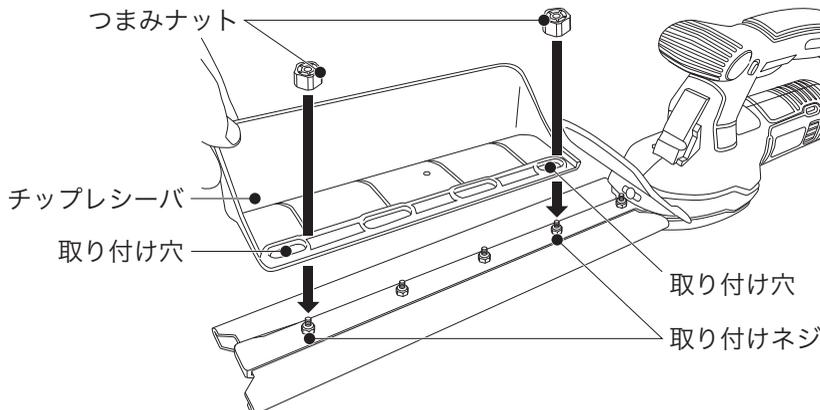
警告

チップレシーバの取り付け・取り外しの際は、不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーを外してください。



注意

チップレシーバの取り付け・取り外しの際は、庭木バリカンブレードの刃に触れないようにブレードカバーを装着してください。けがの原因となります。



取り付けは、チップレシーバの取り付け穴を庭木バリカンの取り付けネジ2本に合わせ、つまみナットで仮締めを行ってください。ブレードカバーを取り外した後、しっかりとつまみナットを締め付け固定してください。

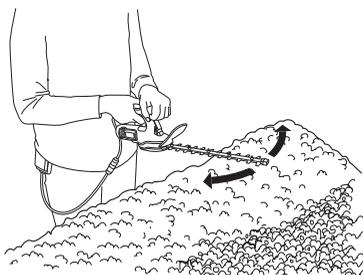
取り外しは、つまみナットをゆるめてチップレシーバを外してください。

◆トリガースイッチの操作

芝生バリカンブレードを取り付けたときと操作は同じです。詳細は、14ページ「◆トリガースイッチの操作」をご覧ください。

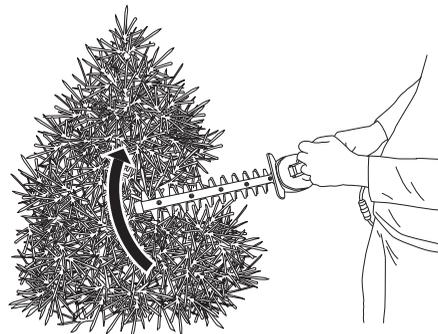
◆作業中のヒント

- (1) 本機を図のように持ち、スイッチを入れ、せん定する方向に向かって本機を少し傾けて（最大15度）、ゆっくりと左右に本機を移動させてください。



本機は最大φ12mmまでの小枝や雑草に対応します。上面を刈る際は、生垣の端から端まで刈り込みたい高さに糸を張り、その糸の上に沿って刃を動かすと綺麗に仕上がります。

- (2) 側面をせん定する場合は、本機を上下にさせながら刈り込んでください。



本体を下から上にせん定すると、作業効率がよくなります。

腰用コードフックを腰に付けて作業すると、充電機アダプターからのびるコードのたるみによる不意な断線を防ぐ効果があります。詳細は、14ページ「◆腰用コードフックの使い方」をご覧ください。



警告

使用するときは、本機の先端部分やブレードに顔や手を近づけないでください。



注意

炎天下での作業はできるかぎり避けてください。やむを得ず作業する場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

- ・刈り込みは、1mを3～4秒を目安にゆっくりと行ってください。
- ・庭木バリカンブレードの最大能力は、12mmとなっていますが、作業をスムーズに行えるよう予め6mm以上の太い枝などは、剪定ばさみなどで切っておくことをお勧めします。

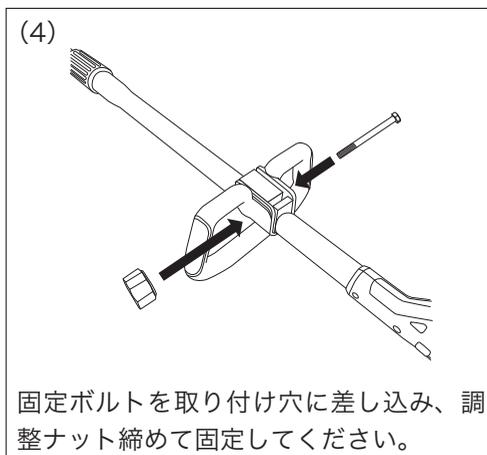
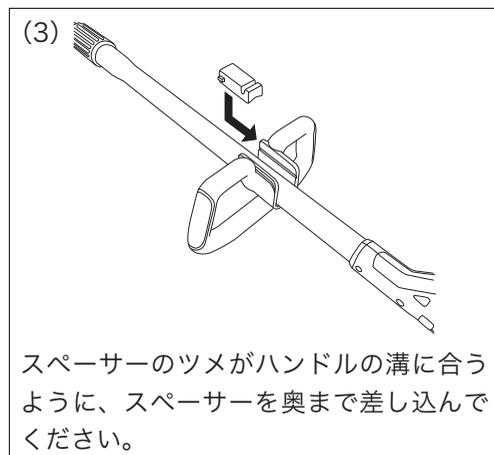
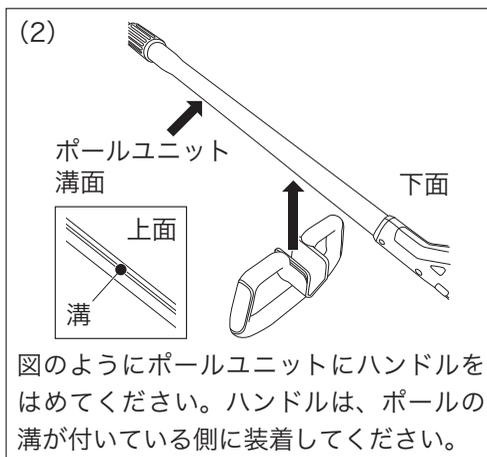
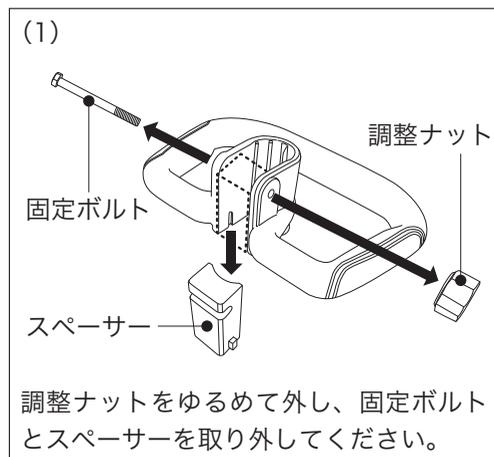
- ・ 固い枝や、細い枝や草の密集した箇所は、高い負荷がギヤやモーターにかかりやすいので、切断中に作動音が変わるような場合には、その作業方向を避け、作業方向を変え少しずつ切り進めてください。
- ・ ご使用前にブレードの可動部分を手で回し、動きを確認してください。
動きが悪いようでしたらメンテナンスして頂き、スムーズに動くようにしてください。
また、切れ味が悪いようでしたらブレードの買い換えをご検討ください。
- ・ 作業中、ブレードに刈った草木がつまりましたら速やかに取り除いてください。

ポールユニットに取り付けして使用される場合

ポールユニットの組み立て

◆サポートハンドルの取り付け

サポートハンドルは、以下の手順でポールユニットに取り付けてください。



◆本体の取り付け



警告

本体の取り付け・取り外しの際は、不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーを外してください。

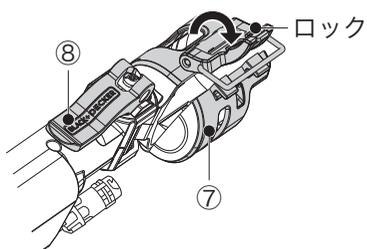


注意

本体の取り付け・取り外しの際は、庭木バリカンブレードの刃に触れないようにブレードカバーを装着してください。けがの原因となります。

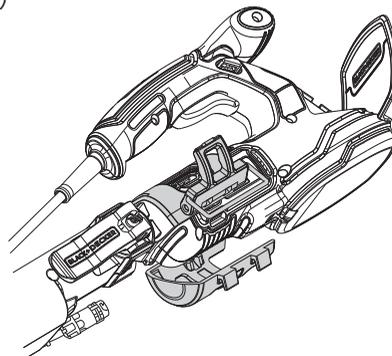
本体は、以下の手順でポールユニットに取り付けてください。

(1)



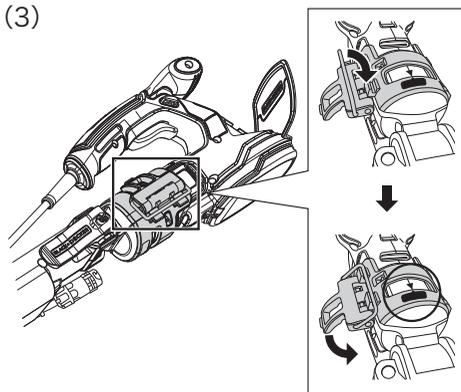
本体ホルダ (7) のロックを解除し、本体ホルダを開いてください。
本体ホルダが斜めになっているときは、角度調整レバー (8) を開き、本体ホルダをまっすぐにし、レバーを閉じて固定してください。

(2)



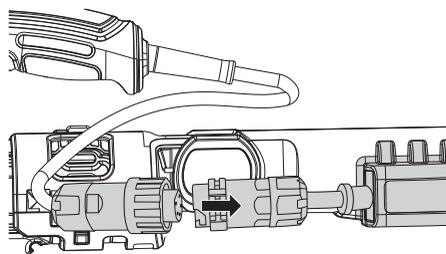
上図のように本体後部を本体ホルダの奥までしっかり差し込んでください。

(3)



本体の矢印を、本体ホルダの目印に合わせて閉じてロックしてください。
奥まで入れ、正しい位置にならないと本体ホルダは閉まりません。
位置を調整して、しっかり固定します。

(4)



本体の電源コードをポールユニットのプラグに差し込んでください。

※電源コードの脱着時に、本体と接触してケガをしないようご注意ください。

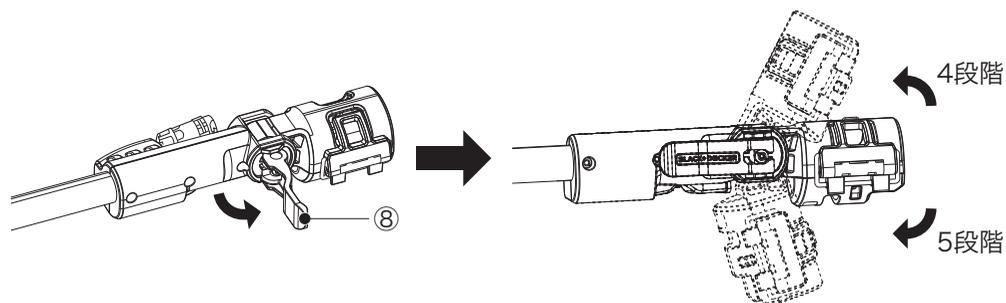
広い場所の芝生の刈り込み

広い場所の芝生を刈り込むときは、本体をポールユニットに取り付けた後（詳細は21ページを参照）、芝生バリカンブレードと刈り込み高さ調整ガイドを取り付けます（詳細は13ページ、15ページを参照）。

◆作業姿勢に合わせた本機の調整

作業しやすい姿勢に合わせて、サポートハンドルの位置、ポールユニットの長さ、本体の角度を調整してください。

- ・サポートハンドルの位置は、調整ナット（P21（1）参照）をゆるめて作業しやすい位置に調整してください。調整が終わったら、調整ナットを締めて固定してください。
- ・ポールユニットの長さは、ポール調整リング（P6参照）（⑨）をゆるめて調整してください。調整が終わったら、ポール調整リング（⑨）を締めて固定してください。
- ・本体の角度は、ポールユニットの角度調整レバー（⑧）をゆるめ、作業に合わせて使いやすい角度に調整してください。角度調整を行う際は、一方の手でハンドル部分を保持した状態で、角度調整レバーを緩めて行ってください。調整が終わったら、角度調整レバー（⑧）を締めて固定してください。

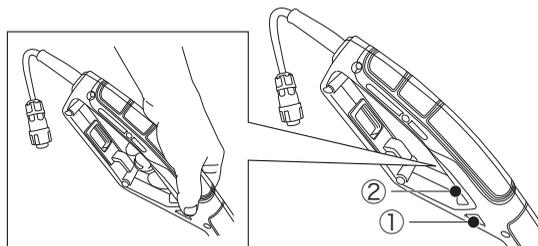


⚠ 注意

角度調節を行う際に、指を挟んだりしないようご注意ください。
角度調整レバーを緩めた際、不意に角度が変わらないよう、本体のハンドル部分を必ず保持して行ってください。

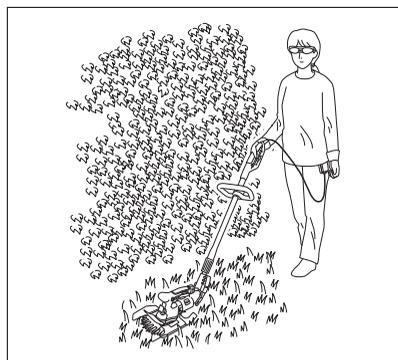
◆トリガースイッチの操作

ブレードのブレードカバーを外してから、安全ロックボタン (①) を左右どちらかに押しながらか、トリガースイッチ (②) を引き込むと、ブレードが動きます。オフにするときは、トリガースイッチから指を放してください。



※ブレードを取り付けた後に、初めて本機を動作させた際、ガチャと大きめの機械音がすることがあります。これはブレードの可動部とモーターの軸がかみ合うときの音で、故障ではありません。

◆作業中のヒント



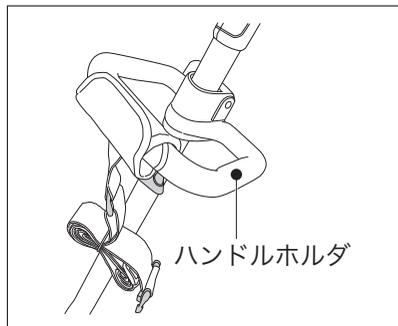
本機を図のように持ち、スイッチを入れ、乾いた芝生の上を滑らせるように前進してください。作業要領の詳細は、16ページ「◆作業中のヒント」をご覧ください。

使用前に刈り込みの高さも調整ください。

高い生け垣などのせん定

高い生け垣などの小枝をせん定するときは、本体をポールユニットに取り付けた後 (詳細は22ページを参照)、庭木バリカンブレードを取り付けます (詳細は17ページを参照)。また、必要に応じてチップレシーバを取り付けて (詳細は18ページを参照)、せん定作業を行うことも可能です。

◆肩掛けストラップの取り付け



本体を装着したポールユニットは、本体のほうに重心が偏ります。肩掛けストラップを取り付けることで、安全に効率よく作業を行うことができます。

肩掛けストラップは、以下の手順で取り付けます。

- (1) バックルを取り外し、ハンドルにくぐらせて、バックルを固定します。
- (2) 肩掛けストラップのマジックファスナーをはがし、サポートハンドルにマジックファスナー部分を巻き付けて固定してください。

◆作業姿勢や用途に合わせた本機の調整

作業しやすい姿勢や用途に合わせて、サポートハンドルの位置、ポールユニットの長さ、本体の角度、肩掛けストラップの長さ等を調整してください。詳細は、23ページ「◆作業姿勢に合わせた本機の調整」をご覧ください。

◆トリガースイッチの操作

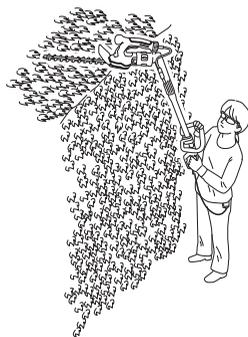
ブレードのブレードカバーを外して、スイッチを操作してください。詳細は、24ページ「◆トリガースイッチの操作」をご覧ください。

◆作業中のヒント

垂直面のせん定



上部のせん定



肩掛けストラップで荷重を逃がして、快適な作業を行えるよう調整を行ってください。図のように持ち、スイッチを入れ、せん定作業を行ってください。作業要領の詳細は、19ページ「◆作業中のヒント」をご覧ください。

雑草の刈り払い

雑草を刈り払いするときは、本体をポールユニットに取り付けた後（P22参照）、庭木バリカンブレードを取り付けます（P17参照）。また、必要に応じてチップレシーバを取り付けて（P18参照）、刈り払い作業を行うことも可能です。

◆作業姿勢に合わせた本機の調整

作業しやすい姿勢に合わせて、サポートハンドルの位置、ポールユニットの長さを調整してください。詳細は、23ページ「◆作業姿勢に合わせた本機の調整」をご覧ください。本体の角度は、ポールユニットの角度調整レバー（P6参照）(⑧)をゆるめ、ブレードと地面が平行になるように調整してください。調整が終わったら、角度調整レバー(⑧)を締めて固定してください。

◆トリガースイッチの操作

ブレードカバーを外して、スイッチを操作してください。詳細は、P24「◆トリガースイッチの操作」をご覧ください。

◆作業中のヒント



注意

刈り払い作業は足から30cm以上離して行ってください。歩きながらの刈り払い作業はけがの原因となります。ご注意ください。



肩掛けストラップで本機を保持しながら、図のように持ち、スイッチを入れ、刈り払い作業を行ってください。

ブレードを地面よりも10cm以上浮かせ、本機を左右に振りながら刈り払いを行います。

本機は最大φ10mmまでの小枝や雑草に対応します。

その他の情報

メンテナンス

製品の掃除には、から拭き、水またはぬるま湯でうすめた中性洗剤を湿らせた布で表面を拭いてください。テレピン油、ペイント用シンナー等の薬品は使用しないでください。製品内部に液体が入らないように、また製品本体を液体に浸けないように十分注意してください。

充電電池と環境



Li-Ion

リチウム電池は
リサイクルへ

本製品に使用している充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。充電電池や製品の廃棄の際には、下記の手順に従いリサイクルにご協力ください。

- (1) 充電電池は動かなくなるまで使いきってから交換してください（充電電池には寿命があります）。
- (2) 使用後は捨てないで、充電式電池リサイクル協力店またはブラック・アンド・デッカーにお持ち込みください。（充電式電池リサイクル協力店はJBRCのホームページより検索ください。

<https://www.jbrc.com/recycle/kensaku.html>



使用済み充電電池のお取扱の際は、下記注意事項をお守りください。

- ・プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- ・充電電池を分解しないでください。

アクセサリ

本製品の付属品はブラック・アンド・デッカーや各販売店にて販売しております。付属品についてのお問い合わせは、ブラック・アンド・デッカーまでご連絡ください。

アフターサービスについて

本機の修理、調整はブラック・アンド・デッカーにて認定技術者が純正部品を使用して行わなければなりません。必ずお買い上げの販売店、または当社ホームページ「お問い合わせ」内の「メールでのお問い合わせ」よりご依頼ください。修理の知識や技術のない方が修理を行いますと、事故やケガのおそれがあります。

「充電器」「充電電池」は修理対応を行っておりません。保証内対応をご希望されるお客様は、お買い求め頂いたお店もしくは、弊社コンタクトセンターにご相談ください。

お問い合わせ頂く前に

お問合せ前に下記の内容をご用意ください。

1年間のメーカー保証をつけさせて頂いております。修理のご用命の場合は、簡単に不具合の内容をお書き頂き、ご購入履歴と共にお送りください。

1. お客様のお名前、ご住所、お電話番号
2. 商品名および機種名（例：電動工具 マルチツール EVO185）
3. ご購入年月日履歴（レシート等）
4. ご購入店名
5. 故障または、異常の内容（できる限り具体的にお伝えください。）

修理の流れ

弊社にて対応ご依頼の場合の修理の流れは下記になります。

1. 【配送】

お買い上げの販売店にお預け頂くか、ブラック・アンド・デッカーコンタクトセンターにご連絡ください。またその際の諸経費はお客様の負担となります。

※送料に関しては初期不良に関してはメーカー負担、それ以外に関してはお客様負担とさせていただきます。

2. 【点検】

有償の場合：弊社にて点検とお見積

3. 【見積】

保証内の場合：ご連絡する事はございません。

有償の場合：お見積を弊社からお伝えさせていただきます。

（ご同意されず返却する場合の送料はお客様のご負担になります事をご了承ください。）

4. 【修理】

保証内の場合：故障品が届きましたら速やかに修理をさせていただきます。ご返却の際の通知をさせて頂く事はございません。

有償の場合：お見積にご同意頂きましたら、速やかに修理をさせていただきます。

5. 【お客様へご返却】

有償修理の場合：往復の送料はお客様に御負担頂いております。お支払いはヤマト運輸代金引換にてお支払いください。

仕 様

▽本体	GPSH1820	GPSH1840
連続使用時間 (フル充電時) ※負荷状態により異なる	約70分	約140分
質量	芝生バリカンブレード装着時：約1.1kg 庭木バリカンブレード装着時：約1.2kg	
刈り込み幅	芝生バリカンブレード：160mm 庭木バリカンブレード：260mm / 最大切断径：12mm	
芝生刈込調節	2段階 15mm/25mm	
ストローク数	1,650回/分	
ポールユニット長さ調節	107-148cm	
▽充電電池		
定格電圧	18V	
充電電池種類	リチウムイオン充電電池	
充電電池容量	2.0Ah	4.0Ah
本体質量	約0.4kg	約0.7kg
▽充電器本体		
対応充電電池	14.4-18V	
充電時間	約60分 (2.0Ah充電電池の場合)	
本体質量	約0.4kg	

※製品仕様及び内容は改良のため予告なく変更することがあります。

※最大能力は作業の環境により異なります。目安として参照ください。

< 輸入販売元 >

ポププリベット・ファスナー株式会社
ツール事業部 (ブラック・アンド・デッカー)

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22
 山種池袋ビル4F

Tel: 03 (5979) 5677 Fax: 03 (5979) 5788



オフィシャルサイト
www.blackanddecker-japan.com



facebookサイト
www.facebook.com/BlackAndDecker.JAPAN

製品保証書

<保証規定>

保証期間：お買い上げ日より1年間。

- 1) 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状態で、本製品が故障した場合には、保証内修理をいたします。
保証内修理をご依頼になる場合は、以下のものを、お買い上げの販売店、またはブラック・アンド・デッカーまでご持参、ご送付ください。
その際の諸費用は、お客様の負担となります。
 - ・製品
 - ・必要事項を記入した本書
 - ・レシート(領収書)またはそのコピー
 - ・故障または、異常の内容をお書き頂いたメモ
- 2) ブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターが保証対象の認定を行います。
- 3) 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理または交換となります。
 - ◆本書、お買い上げの日付を証明するレシート(領収書)またはそのコピーがない場合
 - ◆ご家庭以外(業務用としてなど)で使用した場合の故障および損傷
 - ◆オークションや、中古品など新品でご購入した以外の場合
 - ◆移動、落下、水没など製造上の問題以外による故障および損傷
 - ◆使用上の誤りや注意書きを無視した使用による故障及び損傷
 - ◆不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ◆火災・地震などの天災、騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
 - ◆海外など、ご利用電源が100V(50 / 60Hz)でない環境でのご使用による故障および損傷
 - ◆保証期間経過後のご依頼
 - ◆温度、湿度など適正な環境以外でのご使用による故障および損傷
 - ◆過負荷をかけ続けた場合、または不具合が発生しているながら継続ご使用による故障および損傷
 - ◆製品上に刻印されているデータコードが認識できない場合
 - ◆セット品のうち一部の製品において他の製品とデータコードが一致しない場合
 - ◆製品を貸与されてのご使用による故障および損傷
- 4) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 5) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 6) 本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7) 本規定は予告なく変更されることがあります。

※ビット、ノコ刃、サンドペーパー、掃除機フィルター、チェーン等の消耗品は保証の対象外です。

<アフターサービスについて>

アフターサービスに関する事項は、「アフターサービスについて」をご参照ください。
保証期間経過後の修理等については、ブラック・アンド・デッカーまでお問合せください。

<個人情報のお取り扱いについて>

弊社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の住所、氏名、電話番号などの個人を識別、もしくは特定することのできる固有の情報(以下「個人情報」)を、本サービス提供目的のため、弊社ならびに弊社指定の宅配業者に提供します。お客様は、あらかじめこれに同意するものとします。また個人情報は、新製品情報、イベントのご案内、弊社製品サービスの品質向上のためにも利用させていただきます。

BLACK+DECKER

ブラック・アンド・デッカー 製品保証書

本書は、裏面に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。詳細は裏面の保証規定をご参照ください。

お客様記入欄	
フリガナ	
お名前	
TEL	()
ご住所	(〒) 都道府県
製品名	型番
18V 5-in-1 ポールヘッジ & 芝生バリカン	GPSH1820 (2.0Ah リチウム充電池付) GPSH1840 (4.0Ah リチウム充電池付)
お買い上げ日	販売店名
年 月 日	
販売店住所	
TEL: ()	

ポップリベット・ファスナー株式会社
ツール事業部 (ブラック・アンド・デッカー)

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22 山種池袋ビル4F
TEL:03(5979)5677 FAX:03(5979)5788